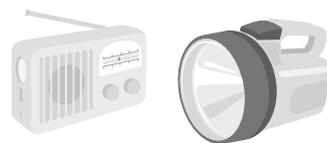


一週間

問い合わせ／危機管理課（内線2213）



市では、総合防災訓練の実施日から前1週間（今年は11月21～27日）を防災ファミリーウィークとしています。この機会に、家族で防災について話し合い、防災に対する意識の向上を図りましょう。また、本号で紹介する各項目について、家族で確認して、いつ起こるか分からない災害に備えましょう。

身の周りの安全対策

- 地震に備え、家具の転倒防止対策を行っている
- 地震に備え、家具が転倒してもケガをしないように配置を見直した
- 強風に備え、飛ばされやすい物を室内に入れた
- 大雨に備え、事前に近所の側溝や排水溝が詰まっているか確認・清掃を行った
- 水害ハザードマップで、自宅や職場（学校）の浸水深を確認した
- 水害による浸水の恐れがある場合、大切ななどを2階や高い場所に移動した

▼このとりっぷ
(鴻巣市地理情報提供システム)



水害ハザードマップや、このとりっぷで、洪水が発生した場合の浸水する深さ（浸水深）を確認できます

避難場所の確認

- 自分の住む地区の指定避難所を知っている
- 避難所以外の避難先として、親戚や友人の家などの避難できる場所を決めている
- 避難所と避難場所の違いを知っている
- 水害時に、自宅等の2階以上に避難する垂直避難が可能な地域か、水害ハザードマップ等で確認した



避難所に行くことだけが避難ではありません。条件が確認できれば自宅等しながら避難が可能です

◀ 新たな避難情報に関するポスター

避難場所図記号



避難場所は、地震などの災害が起きた直後に一時的に避難する場所で、公園が指定されています

避難所図記号

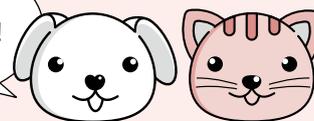


避難所は、長期間避難生活を送ることが可能な場所のことをいいます。小学校を指定避難所としています

日頃の備え

- 自宅等での避難も想定し、3日以上のご飯（アルファ米など）や物資を備蓄している
- 緊急時の連絡方法を家族で決めている
- 自治会等が行う防災訓練に積極的に参加し、災害時に取るべき行動を確認した
- ペットがいる場合、ペットフードやケージ、リードなどの避難に必要なものを用意している

避難所では、ペットはケージ等に入って、専用スペースで避難するよ！ケージは飼い主が用意してね



災害用伝言サービス

NTT災害用伝言ダイヤル（171）は固定電話、携帯電話、PHS等から伝言を録音・再生できます。また、携帯電話各社による災害用の伝言サービスなども、活用しましょう



